

# あすか11月

富士山に冠雪が見られ、日に日に朝晩が冷え込み、冬が近づいています。新型コロナウイルス感染症は小康状態が続いているが、インフルエンザ流行の時季を迎え、今後の感染状況が気になるところ。富士宮市では黄葉まつりや信長公黄葉まつりが中止となり、前年に引き続き寂しい秋本番を迎える。地域の行事やスポーツなどの活動が徐々に再開され、感染予防に努めながらの交流活

「若者言葉」を検索すると、「20歳前後」の青少年が日常的に用いる俗語スラングなどで他世代は使われない言葉」とあります。近年その言葉は、スマホやネットの普及により世の中に拡散するスピードも早く、死語になり消滅する。

近頃の流行（はやり）言葉で、「人生無理ゲー」「親ガチャ」という言葉がある。前者は、攻略不可能なゲー

ムからきた言葉で、人生を生きいくことが無理という意味。後者は、回転式レバーを回すとカプセル入りの玩具が出てくるガチャガチャから連想し、親を選んで生まれてくる事ができないという意味を持つ。どちらも最初に耳にした時は、努力しないで自分の境遇を親や社会のせいにする薄っぺらな発想に不謹慎極まりないと眉間にしわを寄せたもので

（富士宮市元城町）

## 若者言葉

篠原 秀子

10月4日、岸田文雄内閣が発足し

2021年度芝川図書館講座

郷土史への関心を深めてもらうという趣旨で、コロナ禍で休止していた好評の講座を復活。市民約20人が聴講した。

今回の講座は芝川地名・屋号の由来を興味

いた。

富士宮高校会議所

来月3日に

N H K放送

した。

富士宮市立郷土資料館

書館講座が30日、芝川会館会議室で開かれ、前が語る芝川の地名・屋号などから迫る、芝川のなりたち

と題して講演した。

（富士宮市元城町）

（富士宮市元城町）